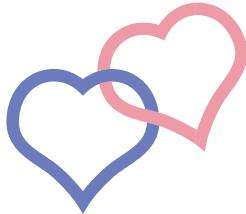


# おおさか

発行所：大阪府看護連盟  
〒536-0014  
大阪市城東区鶴野西2丁目5番25号  
ナーシングアート大阪  
電話 06-6964-5655  
FAX 06-6964-5665  
E-mail:a-inf@nihonkangorenmei-osaka.jp  
発行人：小阪佳代  
発行日：平成27年1月20日  
印刷所：株式会社ヒラックス

No.15-1(通-55)



あけまして  
おめでとうございます。



大阪城 Photo 小阪佳代氏

大阪府看護連盟会長新年のご挨拶	2
日本看護連盟会長新年のご挨拶	3
大阪府看護協会会长新年のご挨拶	3
衆議院議員 あべ俊子新年のご挨拶	4
参議院議員 高階恵美子新年のご挨拶	4

参議院議員 石田昌宏新年のご挨拶	5
「看護を考える地方議員の会」議員紹介	6~9
研修会報告	10・11
支部活動報告	11
お知らせ	12

# 新年のご挨拶



新年あけまして  
おめでとうございます。

大阪府看護連盟 会長 小阪 佳代



平素は連盟活動にご理解とご支援を頂きましてありがとうございます。昨年は大阪府看護連盟創立55周年記念の行事を実施することができ、新しい歴史の扉が開きました。多くの参加者とともに盛大に開催することができましたことは、一重に皆様のご協力の賜物でございます。重ねて御礼申し上げます。

私たちにとり、職種全体の問題解決のために、政治力を持つことの重要性はご理解いただいていると思いますが、この看護連盟活動の目的が看護職の皆様に伝わらないのが大きな悩みです。活動の結果は、私たちの代表や看護を理解してくださる方々を政治の場に送るということです。既報の通り、今年は「第18回統一地方選挙」があります。大阪府議会議員・大阪市会議員・堺市議会議員は、4月3日告示、4月12日投票日です。その他の地区の市町村会議員は、4月19日告示、4月26日投票日です。

「看護を考える地方議員」の先生方も立候補される予定です。今回の広報誌には「看護を考える地方議員」の先生方のご紹介をさせていただきました。各支部で先生方のご支援をよろしくお願ひいたします。「必勝7か条」を基礎研修大阪版に掲げています。

1. 看護連盟に入会する。
2. 看護連盟主催の研修会に参加する。
3. 必ず選挙に行く。
4. 絶対に私たちの代表を送る。
5. 国政に参加する。
6. 看護の環境を変える。
7. いい看護ができる。 です。



今年度も連盟組織の強化と拡大に努め、「ベッドサイドから政治を変える！」のスローガンのもとに看護職が働く環境改善につながるよう努力していきます。一人でも多くの方に看護連盟活動をご理解していただくための広報活動をしていきます。

おかげさまで会員数が11月末で7,951名となりました（前年度7,693名）。前年度に引き続き会員数1万人を目標に活動に取り組みます。今後共ご協力をよろしくお願い致します。

結びに、新しい年が皆様にとりまして健康で素晴らしい年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

～連盟の活動の  
「見える化」を目指して～

日本看護連盟  
会長 草間 朋子



新春のお慶び申し上げます。

うれしいニュースに後押しされ、晴れ晴れとした気分で輝かしい新春を迎えることができました。

国會議員が衆参合わせて4人になりました。看護

師の業務拡大を実現した新保助看法が10月から施行されることになりました。

昨年12月に行われました衆議院選では、4期目の議員としてあべ俊子先生を国会に送り出すことができました。さらに、看護職の木村弥生議員を誕生させることができました。日本看護連盟が、衆議院、参議院(たかがい恵美子先生、石田昌宏先生)ともに、それぞれ二人の先生方を国會議員として送り出すことができる組織であることを心から嬉しく思っております。

昨年6月には、「保助看法」「人材確保法」等が改正され、「2025年問題」解決に向け、看護の力を発揮する大きな一歩を踏み出す年になりました。看護連盟の実行力、結束力は素晴らしいです。「やった」とみんなで歓喜の声を上げることができる活動を一つひとつ着実に実現してまいりましょう。

私たち看護職は、「予防し、治し、支える」医療保健介護を目指す社会の中でチームのキーパーソンとしてプライドをもって活動していく専門職であり、連盟は、医療保健介護を取り巻く環境を看護の視点から積極的に改善していく力強い組織です。

年頭にあたり、現場の課題をしっかり吸い上げ、国民のみなさまに、支持され頼っていただける組織を目指して活動をしていくことを約束させていただくと同時に、会員のみなさまのご支援・ご協力をお願いいたします。



～「あんな時代もあったね」と、  
笑って話せる未来のために～

公益社団法人 大阪府看護協会  
会長 伊藤 ヒロコ



明けましておめでとうございます。新年は移り変わる時代の流れの節目です。日本は今、少子高齢化という時代の岐路に立たされています。皆さん、中島みゆきさんの「時代」という歌をご存じですか？昭和

から平成へ受け継がれてきたあの名曲です。

♪♪ そんな時代もあったねと いつか話せる日がくるわ  
あんな時代もあったねと きっと笑って話せるわ ♪♪

看護界のそんな・あんな時代を振り返ってみると、看護協会の設立は1946年(昭和21年)、翌年の1947年(昭和22年)井上なつゑ氏が、看護界から参議院に初当選をいたしましたが、以後、看護関連議員不在の時代を迎え、1959年(昭和34年)には『政治活動のできる看護組織を創ろう』という協会の目的を達成するための団体として、看護連盟が誕生し、昨年55周年を迎えました。

1960年代は看護師不足が社会問題になり、全国各地で「2.8闘争」が起こりました。1962年に林塩氏、1971年に石本茂氏が参議院議員に当選、これ以降、看護職代表の議員の方々が選出され、さまざまな看護関係法案を提出、看護教育や待遇等の改善に尽力してこられたのは周知のとおりです。

看護職ひとり一人が、現場で献身的に働き回るだけでは、看護の向上に限界があります。昨年は、初めて男性看護師を国会に送り出すことが出来ました。「女性だけでなく男性も輝く看護界！」たくさんの方々が拓いて来た道が未来へ繋がっていくと信じています。そのためには、私たちも看護職の代表者を国政に送り出すことが「当たり前」となる意識改革が必要です。

NHKのテレビ小説「マッサン」の主題歌“麦の唄”にも、

♪嵐吹く大地も 嵐吹く時代も(中略)  
そこを越えておいで 挫けないでおいで♪

という歌詞(抜粋)が出てきますが、「あんな時代もあったね」と、笑って話せる明るい未来を目指して、先輩諸氏の努力と英知をしっかりと受け継ぎ、看護の力を結集して厳しい時代を切り拓いて参りたいと思っております。



～新年あけまして

おめでとうございます～

衆議院議員 あべ 俊子



～新たな政策づくり

にチャレンジ～

参議院議員 高階 恵美子

昨年は、第二次安倍内閣改造にて9月に農林水産副大臣を拝命。

その後12月の衆議院解散総選挙では、全国の看護連盟の皆様の温かく力強いご支援のおかげ様で4期目国政の場へ戻ることができました。

あらためて全国の看護連盟の皆様のお力添えの大きさをかみしめますとともに、この場をお借りいたしまして真心より感謝申し上げます。

この責任の重さを胸に初心を忘れることなく看護職出身の国会議員として看護職の皆様の為、また弱者の為に精一杯努めさせて頂く所存でございます。

財政再建と景気回復が同時に必要とされる中、社会保障改革も進められていきます。

看護職における活躍の場の拡大の好機もあります。

働く女性の17人に1人が看護職です。個性と能力を発揮し女性が輝く社会には看護が輝く働き方が必須です。

看護職の皆様が、現場が良い方向へ変わった！看護職になって良かった！と実感して頂けるように皆様のお声をお聞かせ頂きながら引き続き努力をしてまいります。

今年一年が皆様にとって輝かしい年になりますようご祈念申し上げます。



みなさまお健やかに新年をお迎えのことと存じます。

平素より看護政策の推進にご尽力賜り誠にありがとうございます。

昨年は、豪雪災害被災者の救済措置として歴史上初めて看護師国家試験が追加実施され、雇用保険法や医療介護法など看護界に関連する複数の法律が成立した大変印象深い一年でした。

2年ぶりとなった師走の総選挙では、看護界から2人の衆議院議員が誕生し、看護系国会議員数は過去最多となりました。自民党看護問題対策議員連盟会員数は350名を超え、いまや最大規模の勢力を誇っています。これもひとえに、日本看護連盟の会員ひとり一人のたゆまぬ努力と組織の結束力の賜と大変心強く感じております。

確たる信念のもとに集い鍛えてきた私たち看護連盟の政治基盤は、政権与党を支持する多くの方々の信頼を得て、さらに盤石な体制へと進化しています。こうした後ろ盾のもと、私たかがい恵美子も、昨年9月に厚生労働大臣政務官を拝命し、現在は年金、労働、雇用、子ども子育て分野を担当させていただいております。また、政府の政務官会合においては「高齢者の活躍と支援に関する政策」検討チームの世話役に指名されました。新たな政策づくりにチャレンジする機会を与えていただいたことに感謝しつつ、これからも最大限の努力を続けてまいります。みなさまのご健康とご多幸を心から祈念し、年頭のご挨拶といたします。今年もよろしくお願ひいたします。





～国民の安心できる暮らし、  
看護職の働く環境作りを～

参議院議員 石田 昌宏

大阪府看護連盟の皆様、新年あけましておめでとうございます。今年が皆様にとりすばらしき一年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年末に経済再生と財政再建を同時に実現してゆくため、国民に信を問う選挙が行われ、新たな政権が発足しました。デフレの完全な脱却と元気な日本、未来に希望を持てる日本にするため、国民の皆様とともに力を合わせてこの一年も活動してゆきたいと思います。

また、今年は引き続き、医療サービス提供体制、医療保険制度、介護保険制度など、社会保障制度改革の基礎となる具体的な施策が進んでいきます。10月には特定行為に係る看護師の研修制度や離職看護職免許の届出制度などがスタートし、看護職の役割が拡大するとともに、看護職員確保対策の充実が図られます。

医療のあり方が大きく変化する中、専門職として質の高いケアを提供するため、看護職ひとりひとりが政策に積極的に参画し、力を発揮してまいりましょう。

新たな日本・新たな地方を創生するためには、発想を転換して地域の特徴を見つめ直し、同時に筆のつながりを深めてゆくことが大切です。

国民の皆様が健やかで安心した暮らしができるよう、そして私たち看護職がやりがいを感じ、誇りを持って働く環境作りのため、地に足を付け一歩一歩活動を続けて参ります。引き続き、暖かいご支援ご指導賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。



# 「看護を考える地方議員の会」

61名

## 議員紹介

～地域医療や看護体制の向上に取り組む～

看護を考える地方議員の会 会長

羽曳野市議会議員 松村 なお子



大阪府看護連盟の皆さんには輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、私たち「看護を考える地方議員の会」の活動にご理解をいただき、また各般の場でご尽力をいただいていることに心より厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年は年末に衆議院総選挙が行われましたが、この春には統一地方選挙が執り行われます。「看護を考える地方議員の会」の参画メンバーも多数この試練に臨むことになっています。全会員が当選を果たし、引き続き看護連盟の皆さまとの意見交換や勉強会を通じて課題や現状の把握を行い、地域医療や看護体制の向上に取り組めるよう日々奮闘しているところです。誌上をお借りし、一覧でご紹介させていただきますので、皆さまの旧に倍するお力添えを賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

末筆ながら、看護連盟皆さまの今年一年のご活躍とご多幸を心より祈念申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

委員

1区

大阪市  
(中央区・西区・  
港区・天王寺区・  
浪速区・生野区)



有本 純子  
大阪市会議員  
(大阪市中央区)

委員



永井 啓介  
大阪市会議員  
(大阪市西区)

委員



小林 たかし  
大阪市西区

2区

大阪市  
(阿倍野区・  
東住吉区・平野区)

副幹事長



加藤 仁子  
大阪市会議員  
(東住吉区)

3区

大阪市  
(大正区・住之江区・  
住吉区・西成区)

委員



柳本 頸  
大阪市会議員  
(大阪市西成区)

委員

4区

大阪市  
(北区・都島区・  
福島区・東成区・  
城東区)



西川 ひろじ  
大阪市会議員  
(大阪市城東区)

委員



**花谷 充渝**  
大阪府議会議員  
(大阪市都島区)

委員



**しかた 松男**  
大阪府議会議員  
(大阪市城東区)

委員



**太田 晶也**  
大阪市会議員  
(大阪市福島区)

委員



**川嶋 広穂**  
大阪市会議員  
(大阪市東成区)

**5区**

大阪市  
(此花区・西淀川区・  
淀川区・東淀川区)

副会長



**床田 正勝**  
大阪市会議員  
(大阪市東淀川区)

委員



**北野 妙子**  
大阪市会議員  
(大阪市淀川区)

**6区**

大阪市  
(旭区・鶴見区)・  
守口市・門真市

委員



**水原 慶明**  
守口市  
(橋波保育園)

**7区**

吹田市・摂津市

委員



**豊田 稔**  
吹田市議会議員

委員



**大澤 千恵子**  
摂津市議会議員

**8区**

豊中市

委員



**栗原 貴子**  
大阪府議会議員  
(豊中市)

委員



**渡邊 稔**  
豊中市議会議員

委員



**井本 博一**  
豊中市議会議員

委員

**9区**

池田市・茨木市・  
箕面市・豊能郡

副会長



**上田 光夫**  
茨木市議会議員

委員



**木下 克重**  
池田市議会議員

委員



**西岡 義克**  
豊能町議会議員

委員



**稻野 一三**  
箕面市議会議員

委員



**吉田 利幸**  
大阪府議会議員  
(高槻市三島郡)

委員



**角 芳春**  
高槻市議会議員

委員



**田村 規子**  
高槻市議会議員



**17区**

堺市  
(中区・西区・南区)

委員



**釜中 優次**  
大阪府議会議員  
(堺市西区)

委員



**高木 かおり**  
堺市議会議員  
(南区)

委員



**西川 良平**  
堺市議会議員  
(中区)

委員



**佐治 功隆**  
堺市議会議員  
(中区)

**18区**

岸和田市・  
泉大津市・  
和泉市・高石市・  
泉北郡

顧問



**辻 宏康**  
和泉市長

顧問



**信貴 芳則**  
岸和田市長

委員



**杉本 太平**  
大阪府議会議員  
(和泉市)

副会長



**山本 秀明**  
和泉市議会議員

委員



**奥田 悅雄**  
高石市議会議員

委員



**岡林 憲二**  
岸和田市議会議員

顧問



**千代松 大耕**  
泉佐野市長

委員



**南 英太郎**  
貝塚市議会議員

委員



**田中 學**  
貝塚市議会議員

委員



**庄司 和雄**  
阪南市議会議員

**19区**

貝塚市・泉佐野市・  
熊取町・泉南市・  
阪南市・  
泉南郡(除熊取町)

委員



**明貝 一平**  
田尻町議会議員

委員



**矢野 正憲**  
熊取町議会議員

## 衆議院議員当選

おめでとうございます



**宗清 皇一**



**岡下 昌平**

# 研修会報告

## ～看護と政治のつながり、その大切さを理解～

和泉府中支部 青年部 柳 和也

私は今年度から大阪府看護連盟の青年部として活動しています。これまで青年部として何をすべきか迷いながら参加することができましたが、今回リーダーセミナーに参加して、その役割について理解を深める機会となりました。大阪府看護連盟の本年度の重点目標は「組織力の強化」と「会員10000人獲得」です。ワークショップでは「リーダーはどう活動するか」というテーマに沿って、実際に行っている活動内容についてディスカッションしました。ワークショップを通して看護と政治のつながりや、その大切さを理解することが、連盟の会員獲得に繋がり組織力の強化に繋がると再認識できました。私自身も青年部としての活動を通して連盟の役割や活動について学び、1人でも多くの会員が連盟活動に対する理解を深め、それが組織力の強化に繋がるように頑張っていきたいと思います。



大阪府看護連盟創立55周年記念式典 平成26年10月18日(土)  
「日本の未来に向けて」講師：衆議院議員 小泉進次郎先生  
「国政報告」講師：参議院議員 高階恵美子先生

## ～大阪府看護連盟創立55周年記念行事を終えて～ 55周年記念行事ワーキングメンバー 岩本 尚子

平成26年10月18日(土)帝国ホテル大阪で大阪府看護連盟創立55周年記念行事が盛大に挙行されました。この記念行事が開催に至るまでのほぼ1年間(H25.11月～H26.9月まで13回の会議)の準備作業の様子を振り返りWG(ワーキンググループ)の活動をまとめました。

WGは、一昨年秋「55周年記念行事」実行のため6人のメンバーが選出されました。最初に小阪会長から「55周年記念行事を開催することで、大阪府の看護連盟会員の気持ちを一つにして今後の活動を一層躍進させたい」との趣旨のことばがあり、この目的のために何を行えばよいか、まず日本看護連盟活動の歴史と大阪府看護連盟創立から現在に至るまでの活動内容を連盟事務所に残されている書籍、記録物など関連資料を通して検討が始められました。どうすれば会員の皆様と共に55周年が祝えるか、その中で創立以来一度も手掛けていない記念誌の作成案が挙げられ制作を行うことが決定しました。そして記念品のこと、表彰者の規程などの検討も行われました。また、祝賀会にご出席の方々は、小泉進次郎衆議院議員のユーモアたっぷりの講演に満足されたのではないかと思いますが、この講演交渉はなかなかの難事でありましたが希望が叶いました。

約1年間のワーキングの中で感じたのは、自分たちの活動を後世に伝えるためには記録を残しておくことが非常に大切な責任の一つであると言うことでした。どんな偉業も又些細なことも歴史を重ねるうちには人々の記憶の中から消えていくものがほとんどです。私たちの先輩から受け継いできた大切な思いが少しでも鮮明に残され、又次世代へ繋がっていくようにすることの重要性です。

今回、ワーキングメンバーとして皆様と共に貴重な仕事をさせて頂いたことを感謝し、大阪府看護連盟の今後一層の発展を心から願い、会員の1人として出来ることを続けていきたいと思います。



師長・主任クラス看護職者研修 平成26年11月29日(土)  
テーマ「地域包括ケアの運用」  
講師:大島 敏子先生

## ～地域包括ケア病棟運営の為のヒントを聞いて～

大阪府済生会富田林病院  
地域包括ケア病棟主任 小西 早苗

私が勤務している病棟が、地域包括ケア病棟に変わってから約2カ月が経過しましたが50床の病棟が常に20床満たない状態になっていました。病棟の機能が変わったことによって、今までできなかった患者や家族の思いを傾聴し、寄り添うことはできるようになりました。しかしあまりにも患者数が少ない今の状況では、忙しさの度合いが他の病棟とあまりにも違いすぎることに負い目を感じながら、うらやましいという思いもあり悶々としていたところに、この研修の話をいただきました。

この研修で、管理の視点で病棟運営をしていく時、人・物・金・情報・場所・時間について計画(予測)・組織化・動機づけ(命令)調整・統制(評価)・変革(改革)の視点でマネジメントしていくことが必要であることを学びました。その中で、特に印象に残ったのは「物」についての運用でした。「アクティビティーを高める働きかけとして、例えばカラオケは歌うことで、気分転換になるとともに発声練習にもなり、嚥下訓練になる。スマートポール・パチンコ等の賭けごとなどは、特に男性にとっては認知力がアップするといわれていることから、設備している病棟がある。このように創意工夫して自宅で生活ができるということを前提に、運用していくのが地域包括ケア病棟である」ということを聞きました。今までモチベーションが下がって落ち込んでいたのですが、この研修を受けて少し自分にできることが見えたような気がしました。スタッフ皆でアイディアを出し合ってレクリエーションを考え、楽しみながらレクリエーションを行うことで、機能訓練になるようなものを毎日取り入れることができたら、患者のQOL向上につながります。またスタッフにとっても、このレクリエーションを取り入れることが成功し、患者が喜ぶ姿や回復していく過程を見ることによって、看護することの喜びを感じることができるのではないかと考えます。

今後地域包括ケア病棟運営のため、他の管理者や病棟スタッフだけでなく、PTやOT、地域連携室や他施設の方など、いろいろな人とも相談しながら情報収集を行い、効果的なレクリエーションを業務の中に取り入れてうちの「うり」を作っていくたいと考えています。



## 支 部 活 動 報 告

### ～人に対応していく事を学ぶ～

府南支部長 大西 晴江

府南支部研修 平成26年11月8日(土)

テーマ「ディズニーランド教育に学ぶ、生き生きと働き続けられるために」  
講師:生井 俊先生

11月8日、小春日和の土曜の午後、府南支部PL病院の講堂をお借りして、ディズニーランドとホテルのホスピタリティー・CS・サービスを語る作家として、人材を輝かせる教育手法や感性の磨き方をテーマに講演・研修を行っておられる生井俊先生をお招きして、「ディズニーランド教育に学ぶ 生き生きと働き続けられるために」というテーマで研修会を開催しました。生井先生から「連盟のPRをしっかりして下さいね」と研修の時間を15分も分けて頂き、森幹事がとても分りやすい連盟のPRをして下さいました。

研修には、56名の参加があり、先生のご提案でコーヒーを飲み、おやつを食べながらの和やかな雰囲気の中、看護師として必要な「聞く力」を深めるために演習を行うなど、感性を磨くためのスキルを教えて頂きました。参加者からは、大変気分転換になり楽しく貴重な研修でした。興味深い研修で患者のみでなく人に対応していく事を教わりました等の声があり、2時間半の研修はあっという間に過ぎました。



第2回府東支部研修 平成26年11月7日(金)

テーマ「認知症とケア」

講師:医療法人美盛会 介護老人保健施設美樟苑師長  
認知症看護認定看護師 西池靖子先生

### ～認知症ケアを チームで取り組む事を再確認する～

府東支部 松本 さよみ

今回の研修は「認知症とケア」というテーマで、現状(厚生省の施策)や定義・症状・病態から看護を考えるという内容でした。

現在、65歳以上の4人に1人が認知症という時代となって「認知症の人は、精神科病院や施設を利用せざるを得ない」という現状から「認知症になんでも本人の意思が尊重され、出来る限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けることが出来る社会」の実現を目指す事が重要な課題となっており、認知症ケアとその先にある見取りまでをその人らしく過ごせるように看護、介護を提供する為の体制を構築していく一方、認知症があっても、在宅へ帰れるようにチーム、組織全体で取り組んでいく必要性を再確認でき、医療・介護だけで取り組んでいくべき問題ではなく社会全体で取り組むべき時代であると改めて考える機会となりました。



# お 知 ら せ



## 平成26年度 秋の叙勲 受章おめでとうございます

84人の看護職の方々が受章されました。大阪府は4名の方が受章されました。  
心よりお祝い申し上げます。

(氏名) (勤務先)

山田 泰子	一般財団法人 大阪府結核予防会 大阪病院 (前)看護部長
芦田 亨子	公益財団法人 日本生命済生会付属日生病院 看護部長
山倉 弘子	箕面市立病院 看護局長
佐藤 とみ子	医療法人宝持会 池田病院 看護部長

(敬称略)



看護の夢を実現させるのはあなたです！

現場の声を国政に反映させましょう

年会費 8,000円

日本看護連盟  
5,000円

賛助会員 1,000円

学生会員 無料

大阪府  
看護連盟  
3,000円



平成27年度の会員入会を受け付けております

平成27年度目標会員数 10,000名

## 第65回 自由民主党大阪府支部連合会大会(於) 自民党優秀党員表彰者(3名)

[平成26年度]

山畠 恵子	個人
井谷 美幸	大阪労災病院
水谷 さくら	近畿大学医学部附属病院

## 編=集=後=記

明けましておめでとうございます。

昨年は大阪府看護連盟の創立55周年記念行事が盛大に開催されました事、会員はじめ、関係者のご支援、ご協力に感謝致します。

又、昨年11月21日、衆議院議院の解散で阿部俊子議員、木村弥生議員(新)が当選され嬉しい限りです。

今年から機関誌の表紙は去年までの花シリーズから、大阪の名所にフォーカスし、新年号は「大阪城」にしました。

新年のご挨拶とともに「看護を考える地方議員の会」の議員紹介(61名)をし、その会の先生方の中から2名の衆議院議員が誕生致しました。

それぞれの地区の先生方との交流が深まればと思っております。

4月には第18回統一地方選挙があります。皆様のご支援よろしくお願い致します。

今年も連盟会員の皆様にとりまして幸多き年でありますように。

Y.Y

本物の豊かさ  
やさしく包み込まれる  
楽園の寝心地

天然羊毛の中から厳選した原料を使ったムートンアリエス40。1cmに5000本以上の毛が密生しているので、その1本1本がスプリングのように無数の点で身体を支えて、包み込むようなやさしい寝心地です。品質にこだわる東洋羽毛が自信を持ってお奨めする一品です。



**TUK**

東洋羽毛関西販売株式会社

大阪営業所

〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-8-12

TEL 0120-88-2104

ホームページアドレス <http://www.toyoumo.co.jp>